

講義科目	:まちづくり企画 (70期生)	単位数	:2 (まちづくり設計Ⅰ:1)
	:まちづくり設計Ⅰ(69・68・67期生)	学習形態	:選択科目
担当	:小野寺 一成		建築士指定科目
		実務経験	:有

講義の内容・方法および到達目標

戸建て住宅の周辺環境（接道状況、隣接住宅、広場や植栽など）を意識しながら、戸建て集合住宅地を企画し個別の住宅を計画する。前半は4名程度のグループ作業により、1,200㎡程度の敷地に200㎡以上の戸建て住宅用地4敷地と、広場や植栽、歩行者専用道路等を企画する。後半は個人作業として、グループにより企画された戸建て住宅地の各敷地に、各々が周辺環境を意識しながら、テーマ・コンセプトを実現する戸建て住宅を計画できることを目標とする。

授業計画

第1回	課題説明：講義内容、講義スケジュール、グループ決め
2回	対象敷地現地調査のまとめと発表
3回	戸建集合住宅地のテーマ、コンセプト、イメージ案
4回	戸建集合住宅地のゾーニングと配置企画案
5回	戸建集合住宅地の外構計画及び住宅地企画案
6回	戸建集合住宅地のルールづくりと住宅地企画
7回	中間提出(A2判)、及び講評
8回	各戸建住宅の敷地及びテーマ、コンセプト決め、配置計画検討
9回	各戸建住宅の1階平面、及び配置計画案
10回	各戸建住宅の各階平面、断面、及び立面計画案
11回	各戸建住宅の各階平面、断面、及び立面計画図
12回	各戸建住宅の計画模型作成
13回	とりまとめプレゼンテーション
14回	企画計画書提出（中間提出住宅地に各戸建住宅を併せて提出）
15回	企画計画書(A2判)の講評と返却

※なお、授業の進捗状況によって、内容を変更することもありえる。

教材・テキスト・参考文献等

- ・随時、資料などを配布予定。

成績評価方法

- ・中間提出(35%)、企画計画書提出(55%)、出席状況(10%)をあわせて評価。
- ・1/3を超えて欠席した場合は評価の対象外、遅刻3回で1回の欠席とみなす。

実務経験

- ・都市計画事務所等に勤務し、総合計画、都市計画マスタープラン、住環境整備計画、地区計画、公営住宅統廃合計画などを策定したほか、住環境整備事業や公営住宅建替事業等に参画。授業では、こられの実務経験を活かした実践的な調査研究、計画・設計力の養成に努める。

その他

- ・課題提出の締め切り時間を厳守。
- ・建築製図基礎、住生活設計Ⅰを履修していることが望ましい。